

鏡野中でG探を宣伝!

グロ探通信

04号

★編集★
グロ探
通信班

約170名の前で、G探の活動や良さを発表しました

中学校訪問レポート第2弾は、6月17日(月)に実施した鏡野中学校編です。山田高校から一番近い中学校であり、在校生にも多くの鏡野中出身者がいます。物理的にも精神的にも身近な鏡野中学校に、G探PR隊として行ってくれたのは、1年生の小串侑子さん、小原海月さん、郷良聡太さんの3名でした。郷良さんは鏡野中のOBでもあります(小串さんと小原さんは野市中出身)。3名に学校訪問の感想を聞いてみましたのでお伝えします。

たくさん生徒さんが!



——中学校訪問の率直な感想を聞かせてください。
郷良「緊張したけど話せました!」

小串「人前で発表する機会がこれまであまりなくて、高校に入っても今回が初めてに近い機会だったので、とても緊張しました。言葉もすらすら出ず、声も小さかったなと思うので、後悔というか、悔しかったです。次に発表する機会があれば、もっと大きな声でハキハキ話して、聞く人にインパクトを与えられるような発表ができればいいなあ。」

小原「中学生に聞いてもらうんだから緊張しないだろうと思うんだけど、実際に中学生を目の前にすると、視線を感じて緊張してしまいました。早口にならないようにすること、ハキハキ話すことを意識して発表することができたので、そこはよかったかな。私たちのあとに発表していたビジネス探究科の2年生が、笑顔で声のトーンも高く、思わず聞きたくなる

熱心に読んでくれています



ような発表をしていて、尊敬しました! 優れた先輩のマネをしながら、今後多くの経験を積んでいきます。」

——中学生の印象はどうでしたか?

郷良「よい印象でした!」

小串「全員真剣に話を聞いてくれて、メモもとってくれたし、挨拶も丁寧で、すごかったです!」

小原「挨拶してくれたり、終始メモを取ってくれたり、とても印象が良かったです。私は実際、メモを取っていて顔を上げたらスライドが変わっていたという経験をしたことがあるので、メモをとってくれている間はスライドを変えずに待つ

た点は、自分が工夫した点の一つでした。」

——中学校訪問で現役生が説明することの意義は何だと思えますか?

郷良「高校で生活する中で感じることを、そのまま伝えることができることです。」

小串「学校の雰囲気を感じやすいことだと思います。」

小原「質問があった時に、自分の経験をもとに話すことができるので、説得力が出ると思います。生徒同士や先生と生徒で話している雰囲気なども見て感じてもらうので、いいと思います。」

中学生だっ

た自分に、今送りたいメッセージはありますか?

郷良「大好きなミスターのライブ、ちゃんと当選するから、安心して勉強しろ!」

小串「受験勉強とダンスを両立して頑張ってるね!」

小原「県体に向けて膝が痛いのがガチガチにテーパーングして頑張ってたね。コロナ予防でマスクをつけたままの練習は楽ではなかったけど、無事に県体の日を迎えられるよ。カメラマンさんがいたから、マスクを外して試合をしたね。県体終わって2日後、見事に感染するよ……。」

1年生なのでまだまだ経験していないことも多いのに、学科の代表として中学生にPRしてきてくれてありがとうございました。残り3校のレポートも、楽しみにお待ちしております。できれば嬉しいです。



協力してプレゼンをしている3人です